

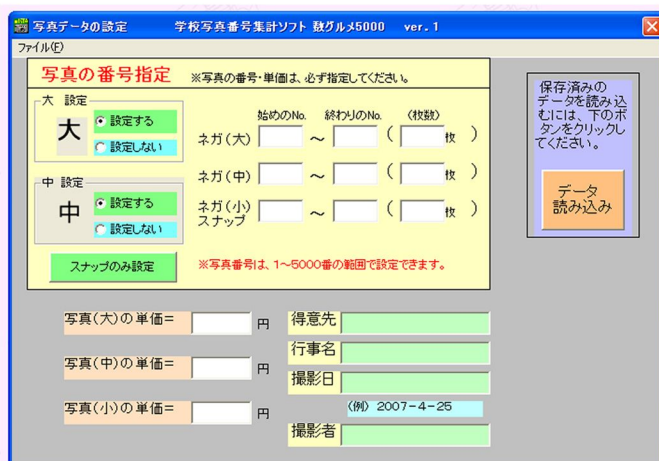
数ぐるめ使用説明書



数ぐるめ 5000 のアイコンをダブルクリックして立ち上げます

- ・ 3 サイズまでの同時集計OK
- ・ カット数、5000 カットまでOK
- ・ 袋数 850 人までOK
- ・ 1 オーダー 99 カットまで注文可能

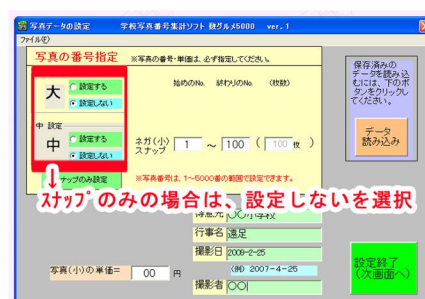
設定画面がでてきます



大・中・小設定した画面



大・小設定した画面



小（スナップ）のみ設定した画面

①写真の番号を設定します（写真が一種類の場合は小のみ選択）

写真番号は、1 ～ 5000 までのみ使用可能

大・中・小それぞれが重複しない番号を使用して下さい

大→例：集合写真など…

見本出しの始めの No と終わりの No を入力



中→2種類以上の写真サイズがある時に使用

使用しない場合は、設定しないにチェックをしてください

ある場合は同じく No を入力



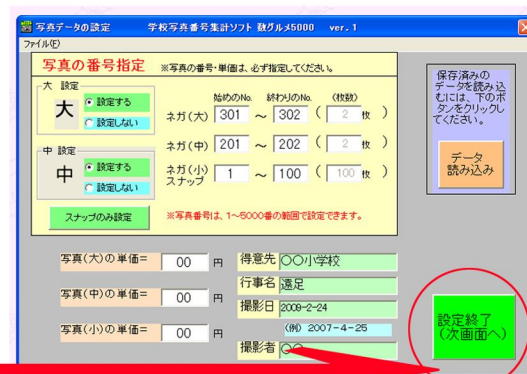
小→例：スナップ写真など…

同じく No を入力

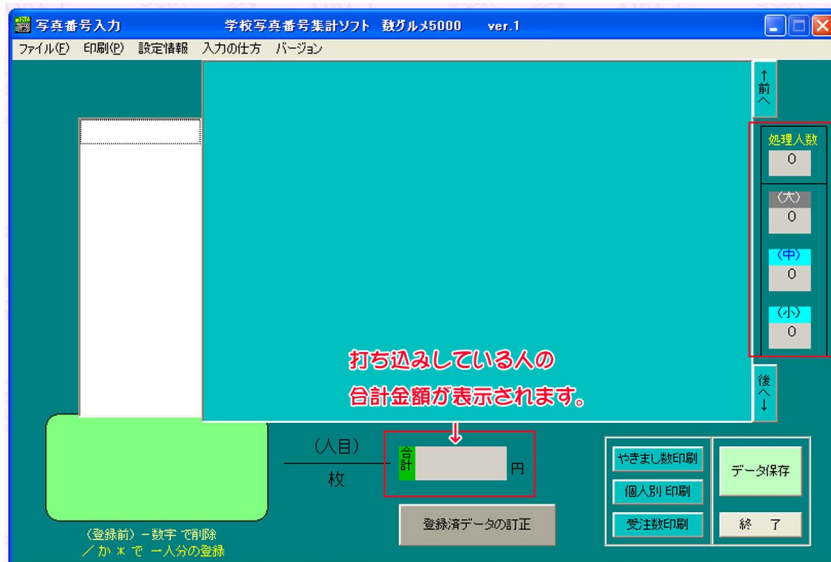
②値段を入力する（必須）

③得意先・行事名・撮影日・撮影者を必要に応じて入力

入力が終わると設定終了（次の画面へ）のアイコンがでてきます。



写真番号入力画面がでます



処理人数…注文人数

大・中・小→

設定した写真が

何枚入力されたかが表示されます

テンキー↓



小スナップ1番、2番を注文の場合

テンキー (1・2・3・4・5・6・7・8・9・0) を使用して番号を打ち込みます。

①1→Enterキー

②2→Enterキー

一人分の登録の打ち込みが完了したら

／(スラッシュ) キーまたは*(アステリスク)を入力します(必須)

先の画面で金額を入力してあるのでこの時に1人分の合計額が表示されます

(画面は、1枚120円で設定時の表示です)

注文人数分この作業を繰り返します

※NumLock キーによってテンキー入力が無効化されている場合があるので注意してください



※同一番号の注文枚数が2枚以上の場合は、

①1→Enterキーでまず1枚目

②写真番号を入力せず

Enterキーを必要枚数入力
先に注文した番号を必要分注文したことになります

入力中の訂正（まだ / または、* を押してない時）に、番号を打ち間違えてしまい訂正する方法

例：1 番を削除したい

-（マイナス）1→Enter キーを入力すると1 番は削除されます

登録済データの訂正方法

例：2 番目の注文の人が一番を一枚しか注文していなかったので

1 番を削除したい

登録済データの訂正をクリック

-----→何番の個人データですか？・・・訂正したい番号を入力

-----→訂正したい写真番号を入力

追加したい場合は、緑のボタン

削除する場合は、赤のボタンをクリック

今回は、削除したいので
赤のボタンをクリック

-----→そうすると訂正後のデータが表示されます

-----→訂正終了をクリックすれば写真番号入力画面に戻ります

すべての注文番号が入力が終了しデータを保存する

写真番号入力 学校写真番号集計ソフト 数グルメ5000 ver.1

ファイル(F) 印刷(P) 設定情報 入力の仕方 バージョン

1
2
---¥.240
1
1
---¥.240
1
2
1
---¥.360

↑前へ
処理人数
3
(大)
0
(中)
0
(小)
6
後へ↓

(3人目)
3枚 合計 円
登録済データの訂正

やきまし数印刷
個人別印刷
受注数印刷
データ保存
終了

〈登録前〉 - 数字で削除
／ か * で 一人分の登録

→データ保存を選択

名前を付けて保存

保存する場所: デスクトップ

最近使ったファイル
デスクトップ
マイドキュメント
マイコンピュータ
マイネットワーク

マイドキュメント
マイコンピュータ
マイネットワーク

ファイル名(N):
ファイルの種類(T): 標準ファイル(*.kgs)

保存(S)
キャンセル

↑前へ
処理人数
3
(大)
0
(中)
0
(小)
6
後へ↓

(3人目)
3枚 合計 円
登録済データの訂正

やきまし数印刷
個人別印刷
受注数印刷
データ保存
終了

〈登録前〉 - 数字で削除
／ か * で 一人分の登録

保存先を指定して名前をつけて保存する

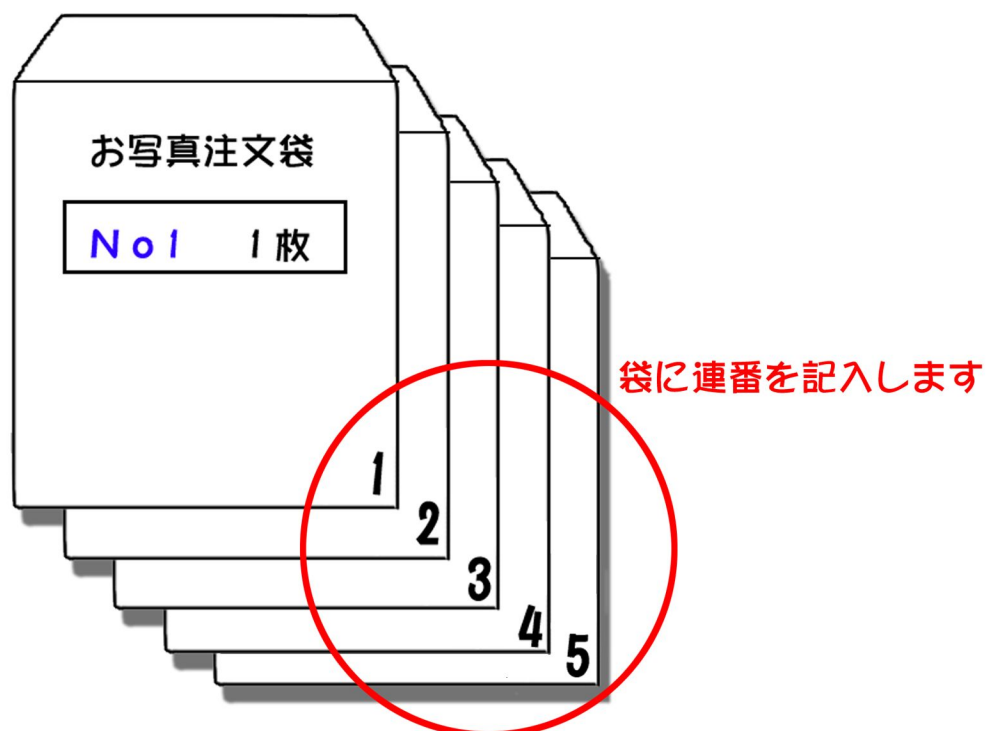
※数ぐるめのデータを毎回保存する場所を決めて、

行事の日付・学校名・学年・行事などわかりやすい名前をつけるといいです

例：090224〇〇小1年社会科見学

※保存先に同じファイル名がある場合は、上書きされ古いデータは消えてしまいます

追記：W I S T Aスーパーラボ「楽々・学校写真 数ぐるめ対応版」にて
作業を行う場合は、事前準備として集めた注文袋に連番を記入しておくことで
袋づめ作業時には仕上がり写真の裏印字を確認しながら各注文袋に
入れるだけの作業になります



プリントには、袋Noと写真番号が裏に印字され、袋Noを確認しながら袋に入れます

